

国内最大級の新事業創出アイデアソン「CLAP WakBiz」を開催

～業界を超えた55社約180名が集結、異業種連携で実現する価値創造の場を提供～

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、当社)は、このたび、アイデアソン「CLAP WakBiz」(以下、本イベント)を開催しました。さまざまな業界から55社の新事業開発担当者と当社社員が参加し、社会的課題の解決に向けた新事業のアイデア創出を行いました。

本イベントは、業界を超えた参加企業の強みを掛け合わせ、“ワクワク”しながらも本気で事業に繋げていく機会として、新事業のアイデア創出や新事業開発担当者の関係構築によるオープンイノベーションの活性化を目的としています。

2回目となった今回は、株式会社ジェイアール東日本企画、全日本空輸株式会社、TOPPAN エッジ株式会社、一般社団法人 TMIP^{*1}が協賛し、1回目より規模を拡大し開催しました。上場企業を中心に55社の新事業開発担当者96名と当社社員82名が参加し、業界や業種が異なる数社ごとにチームを組み、協賛企業である株式会社ジェイアール東日本企画、全日本空輸株式会社、TOPPAN エッジ株式会社から提示された具体的な課題に取り組み、課題ごとに参加者投票で優秀アイデアを選出、優秀アイデアチームには、協賛企業より賞品の授与を行いました。終了後には懇親会も実施し、本イベントを通じて、新規事業担当者同士の交流を深めました。

当社は「10年後のありたい姿」の実現に向けて、2025中計において事業戦略の一つに「ビジネスモデルの進化・積層化」を掲げており、既存ビジネスの高付加価値化や新事業の開発を推進しています。2023年10月に、デジタル戦略企画部内に新規事業創造チーム「CLAP」^{*2}を立ち上げ、社内の営業部門と連携し、パートナーとなる外部企業の調査・発掘、関係構築、新事業案の検討を行っています。

本イベントも、その一環として開催し、新事業開発力の強化に繋げるものです。

当社は、今後もイノベーションを生み出す場を提供するとともに、さまざまなパートナーとの協業により新事業開発に向けた取り組みを推進することで、ビジネスモデルの進化・積層化を図っていきます。

※参加者投票により、以下の3つのアイデアが優秀アイデアに決定しました。

■優秀アイデア

- ① 株式会社ジェイアール東日本企画の課題を解決するアイデア
「デジタルグリーン車:アプリの情報を活用し、車両内で着席している方が、いつどの駅で降車するかを事前に知ることができるサービス」
- ② 全日本空輸株式会社の課題を解決するアイデア
「四方よし!【陸上養殖の魚をマイルで購入! 販路は通販とライブコマーズで!】」
- ③ TOPPAN エッジ株式会社の課題を解決するアイデア
「顔認証システムを使用した、どこでも選挙」



アイデアソンの様子

■「CLAP WakBiz」開催概要

日 時	2024年11月20日(水)
参加企業数	55社
参加者数	178人(外部企業参加者 96名、当社社員 82名)
主催	三菱HCキャピタル株式会社
協賛	株式会社ジェイアール東日本企画、全日本空輸株式会社、 TOPPAN エッジ株式会社、一般社団法人 TMIP

※イベントで生まれたアイデアは参加企業間で継続して検討をすることが可能としており、実際に、2024年2月に開催した第1回のイベントで生まれたアイデアをもとに、「物流2024年問題と脱炭素化を同時に解決するプラットフォーム」の構築に向けて、参加企業間で継続して協議を進めています。

- *1 イノベーションの創出を支援するオープンイノベーションプラットフォーム「Tokyo Marunouchi Innovation Platform」を運営する組織。丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)のイノベーション・エコシステム形成に向けて、大企業とスタートアップ、産・官・学・街との連携で事業創出をめざす。
- *2 「Collaborate Link Achieve Progress」の頭文字。社内外で協力し合い、それぞれの持つ強みを結び付け、強い意志をもって遂行し、みんなで前進し、お互いを『拍手』で称えあうことめざしている。

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用したサービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外地域」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の7つのセグメントのもと、連結総資産は約11兆円、連結従業員は約8,400人を擁し、世界20カ国以上で事業を展開しています(2024年3月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

TEL 03-6865-3002 (直通)

以上